

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【施策名：(2)計画・設計から管理までの各段階における最適化【1】計画・設計の見直し】

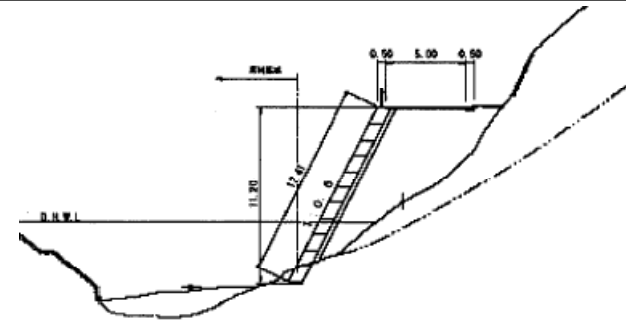
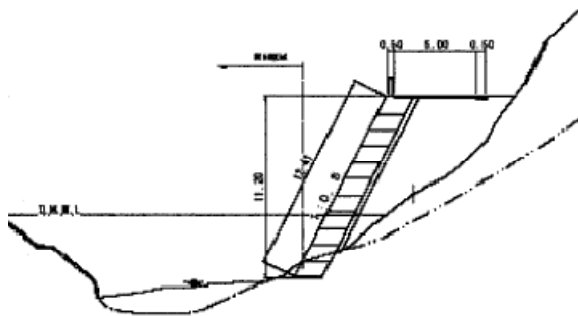
裏込土にクリンカアッシュを利用しコスト縮減

事業名：(一)石鎚伊予小松停車場線道路災害復旧事業

概要：裏込土にクリンカアッシュを利用した大型ブロック積護岸の機能復旧

効果

○ 大型ブロック積擁壁の裏込土に、管内の火力発電所で副次的に生成される比較的比重の小さいクリンカアッシュ(0.9~1.0t/m³)が確保することが出来たため、クリンカアッシュを盛土材に使用することにより、擁壁に作用する土圧が軽減されることから、大型ブロックの控えが小さくなり、工事費を570万円(約18%)のコスト縮減が図られた。



当初	大型ブロック積(控え1.5m)	226m ²
	大型ブロック積(控え2.0m)	62m ²
金額	約 32,000千円	



変更	大型ブロック積(控え0.8m)	288m ²
金額	約 26,300千円	